企業・団体名（　株式会社少國民社　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	雇用条件で、差別しない体制をとっている。 採用・教育・昇進・福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない体制を構築しています。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	全社的にハラスメントをしない体制を構築している。 全社員を対象にしたセミナーの開催などで周知しています。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労務士と相談の上、長時間労働是正のための労働生産性の改善、残業申請書を利用した労働時間管理体制、等の勤務体制を整備しています。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	現在、当社従業員に外国人の採用はございませんが、今後、同業者、関連取引先も含めて外国人労働者への労働環境の整備がどのように行われているか調査し、弊社でも整備していく予定です。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	印刷作業、製本作業等始動手順を明確にし定期的に指導および安全確認を行っています。 工務以外でも社員向けの労働安全衛生教育を実施しています。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	全社員と毎朝朝礼にて表情や体調の様子を確認しています。また年に数回程度全社員と面談を行い、労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるよう努力しております。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・全職種とも多様な人材が働ける環境整備をおこなっております。 ・多様な人材が各々活躍できる職種選定の制度、周知をしています。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・従業員の健康維持向上を目的とした、年1回の健康診断を実施しています。 ・新型コロナウイルスワクチン接種およびインフルエンザ予防接種の推奨しています。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	山梨県印刷工業組および甲府商工会議所等の様々な団体主催のセミナーへ積極的に参加しています。また、特殊メーカー主催のセミナーおよび日本プリンティングアカデミー等の教育機関を利用し教育に機会を提供しています。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	労務士と相談しながら、年功序列や雇用形態に固執しない、報酬の体系整備を段階的に導入しています。								○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・「廃棄物情報の提供に関するガイドライン（環境省）」に基づき、適切な事業者に依頼、産業廃棄物マニュフェストを活用して処分、管理を行っております。 ・印刷版の現像液などの有害化学物質は経営者が管理責任者を決め、適切に管理し専門業者にて処理を行っています。現在現像液を使用しない新しい印刷版の導入を検討しています。										○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・電力に関しては東京電力エナジーパートナー株式会社より30分ごとの電気使用データを取寄せグラフ化し年間の使用量を把握、得に使用量の多い月は節電運動を強化し使用量削減に努めています。 ・自社社屋屋上へ太陽光発電装置の導入を進めております。 ・営業車を徐々にハイブリッド車へ変更していく予定です。						○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	温室効果ガスの排出量を把握し、ガソリン・灯油・電力等のエネルギー消費量を削減しております。 節電・節水・クールビズ・ウォームビズおよび現在進めております太陽光発電システム導入等省エネ対策を実施しております。またカーボンオフセット製品を使用し排出量削減に努めております。						○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・有機溶剤中毒予防規則で規制されている有害化学物質の中で得にインキに含まれているVOCを1%未満に押さえて大豆油インキ使用のノンVOCインキを積極的に利用するなど、その扱い方および商品等を社内で共有しております。 ・また従来の水銀使用の蛍光灯からLED蛍光灯などへの設備更新を順次おこない削減に努めています。			○		○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・水質汚濁防止法、オゾン層保護法を順守し自然保護に努め、生態系維持に努めています。 ・積極的にホームページと紙媒体のメディアミックスでの訴求を提案し、余り廃棄されるような印刷物の抑制に努めております。					○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	水道使用量を毎月確認し、異常な利用が見られる場合はその原因追求および対策を講じます。					○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○		○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・2024年創業200年を機会に、SDGs推進企業として広報する準備を進めております ・会社案内および自社ウェブサイトより、自社の取り組みを広く広報して参ります。											○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	社屋屋上へ太陽光発電システムを取付る計画を現在進めております。発電された電力はすべて社内で使用し、再生エネルギーの利用を推進する予定です。						○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	印刷へ使用する用紙は、グリーン購入法、森林認証、間伐材使用などを積極的に利用推進しています。											○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・2022年最新の印刷設備に更新し、印刷工程時に廃棄されるヤレ紙(印刷工程上排出される試し刷り用紙等)を大幅に軽減いたしました。（社内比30%減少)。またその処理は専門の廃棄企業へ依頼し、リサイクル、リユースに積極的に取り組んでおります。					○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	毎朝行う朝礼内において、「法令順守」に関しては年間数回啓蒙を行っております。またこの分野のニュースおよび情報は全社員が閲覧できるところに掲示しています。															○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	会社として公正な取引に努め、全社員に向け、その重要性を発信しています。また法令及び官公庁指針の「入札の心得」などを基に行動規範へ取り入れています。															○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・令和5年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針内の第2-2-(5)知的財産権の取り扱いの明記に則り、積極的にコンテンツバイドール契約を取り入れ、知財権の保護に努めております。また、弊社コンサルト依頼先の依田会計在籍の弁護士との顧問契約を行っています。							○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・従来よりクライアントの情報はトップシークレットと全社員が認識、また教育を行っております。 ・一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）が交付する「プライバシーマーク」の取得を検討しております。															○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																○	

27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・メイン製造機であります。印刷機械には品質管理システムが付加されており、弊社で製造される印刷物の品質保証を行っております。 ・その他各製造工程においてもセンサーおよび人的な確認をおこない、常に高品質な成果物製造に努力しております。またそれに伴う社員研修も定期的に行っております。			○										○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・品質保証を行うために、クレーム情報をいち早く社内で共有し、改善を行うシステムを構築し、さらに改良を繰り返しております。 ・印刷物の品質（汚れ、色の再現等)は、印刷機上に搭載された品質管理システムにより自動で監視され、異状商品は排除されるシステムが構築されております。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	通常使用している紙は大量のパルプと水を原料に使用しており、それを全く使わない無限に蓄積されている石灰石を原料とした環境配慮型の用紙(ライメックス等)の使用を推進していく計画です。また従来より環境配慮型のリサイクルペーパーの利用、グリーン購入法、森林認証、間伐材使用などの素材利用を推進しています。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地元自治会活動への積極的参加、協力を基本としております。 ・商工会議所、中小企業団体中央会、法人会等各団体へ所属し様々な社会貢献に取り組んでおります。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地元自治会への寄付およびボランティア活動に積極的に参画しております。 ・日本赤十字社山梨県支部社員となり慈善団体への寄付や、献血啓蒙活動を実施。 ・ロータリークラブを通じ、社会貢献・国際奉仕活動へ協力をしております。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・県産パルプを利用したFSC印刷用紙の利用等、可能な物は地産を目指している。 ・印刷設備を有していることから、資材購入、周辺加工等は地元の協力企業様より取引をしております。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	コンプライアンス研修を社員全員が受講してもらったうえで、社内勉強会も行っています。 ・法令順守の方針が明文化されている。 ・全職員へリスクアセスメントによる確認をおこない、必要に応じて顧問弁護士に法律相談を実施している。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	年3回の全体会議に中で経営理念は繰り返し説明しています。創業200周年を機会にSDGsを経営の柱に据えた今後の計画についても説明を行っています。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	当社所属の全国印刷工業組合連合会が制定する「全印工連ＣＳＲ認定」を取得する計画です。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	山梨県が推進しています「事業継続力強化計画策定」を実行する予定です。 これを機会にBCPを作成し全社員に共有しています。									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17